

会 員 各 位

平成 21 年度第 60 回大会は、下記のとおり開催の運びとなりましたので、会員諸氏におかれましては是非ご出席いただきますようご案内いたします。

1. 日 時 : 2009 年 10 月 3 日 (土)・4 日 (日)

2. 会 場 : 天 理 大 学

3. 大会プログラム

第 1 日 10 月 3 日 (土)

1) 公開講演 13:00~16:30 (2号棟 24A)

I. 文献史料と科学的分析との折合い

—弘治 13 年正月日付 琉球国王宛朝鮮国王李 悰(燕山君) 国書を例として—

九州産業大学名誉教授 長 節 子 氏

II. 京城帝国大学の学術調査と“京城学派”の誕生

ソウル大学校社会科学大学教授 全 京 秀 氏

2) 総 会 17:00 (公開講演終了次第) ~ 17:45 (2号棟 24A)

3) 懇 親 会 18:00~(天理観光ホテル)

第 2 日 10 月 4 日 (日)

4) 研究発表会 9:00~

◆第 1 部門: 語学分野 ★第 1 会場 (2号棟 23A)

《(講)非常勤講師/(研)研究員/(院)大学院生》

1. 日本語母語話者の韓国語の単語発話に見られるピッチパターンの研究

—2 字漢字語の発話を中心に—

東京外国語大学(院)

徐 旼 廷

2. 日本語母語話者に対する韓国語教育研究の動向と課題

—韓国における研究に焦点を当てて—

ソウル大学校(院)

中 川 正 臣

慶熙大学校(院)

松 崎 真 日

3. 日本人学習者の韓国語疑問文イントネーション研究

東京外国語大学

金 鍾 德

建国大学校

金 周 衍

4. 言語中心の文化統合教育のための教材開発

明治学院大学(講)

李 志 暎

—中上級の日本語母語学習者を対象に—

新大久保語学院

金 鎮 姫

東京大学(院)

朴 雪 熙

5. 1894 年の韓国語学習書について

—1893 年『日韓通話』との比較を中心に—

関西大学(院)

朴 奈 映

6. 『訓民正音』解例本の影印と『合部訓民正音』研究

〈招聘報告〉慶北大学校

白 斗 鉉

7. 『朝鮮文朝鮮語講義録』異本研究

大阪大学大学院

植 田 晃 次

8. 雨森芳洲の語学修行と言語(習得)観、並びに通詞の養成について 本会会員

信 原 修

9. 唐辛子(고추)の朝鮮半島への伝来時期とその語源に関する研究 大邱大学校

栗 田 英 二

◆第 1 部門: 語学分野 ★第 2 会場 (2号棟 23B)

1. 現代朝鮮語の“連体形+것 같다”形について

—他の分析的な形との比較を中心に—

東京外国語大学(院)

岡村 由美子

2. 韓国語の終結語尾 ‘-ㄴ걸’ ‘-르걸’ の考察

麗澤大学(院)

丁 仁 京

3. 日韓両言語における女性語に関して

—終助詞を中心として—

和歌山大学

千 英 子

4. 助詞の結合様相における通時的な変遷過程

大阪大学

金 善 孝

5. コーパスに基づく「더」と「덜」の意味と先・後行要素の特性 延世大学校(院)

奉 美 慶

6. 多義語저다の意味拡張: 助動詞化とスキーマ的意味 北海道大学(講)

円 山 拓 子

7. 位置の名詞と属格

熊本学園大学

矢 野 謙 一

8. 現代韓国語対者待遇法の実例による用法の分類

麗澤大学(院)

鄭 相 熙

9. 「해요体」および「합쇼체」における 2 つの名詞文

—述部と非述部—

大阪大学(院)

許 秀 美

◆第2部門：文学分野（2号棟24B）

- |  |             |      |
|--|-------------|------|
| 1. 『漢城新報』における日本古典『紀文伝』の受容について                | 延世大学校(院)    | 伊藤知子 |
| 2. 「天馬」のモデル還元主義を問う<br>—戦時下の京城における内鮮知識人の行方—   | 早稲田大学(院)    | 郭炯徳  |
| 3. 金剛山聖地化の過程<br>—事蹟記編纂と菩薩信仰を中心に—             | ソウル大学校(院)   | 坂田沙代 |
| 4. 『三国遺事』生義寺石弥勒の出現における記述について                 | 龍谷大学(講)     | 小林純子 |
| 5. 姜敬愛, 許蓮順の小説における家族が持つ意味                    | 本会会員        | 厳貞子  |
| 6. 翻案の技術—〈涙(눈물)〉(1913)の場合                    | 早稲田大学(講)    | 崔泰源  |
| 7. 李石薫の作品に表れた‘国民化’への‘挫折’                     | 韓国外国語大学校(院) | 神谷美穂 |
| 8. 廉想渉の1950年前後の3長編について<br>—〈曉風〉〈暖流〉〈驟雨〉を中心に— | 九州産業大学      | 白川豊  |

◆第3部門：歴史学・民族学・考古学・その他の分野（2号棟22A）

- |   |                               |                      |
|---|-------------------------------|----------------------|
| 1. 鏡神社所蔵高麗仏画「楊柳観音像」の将来について                          | 九州産業大学(講)                     | 李泰勳                  |
| 2. 朝鮮明宗代の対明外交交渉<br>—朝鮮使節が入手した2種の『嘉靖会典』写本—           | 久留米大学                         | 桑野栄治                 |
| 3. 冬至使沈通源の北京往還                                      | 弘前大学                          | 荷見守義                 |
| 4. 丁応泰の変と朝鮮<br>—丁酉倭乱期における朝・明関係の一局—                  | 東京大学(院)                       | 鈴木開                  |
| 5. 近世倭館における使節「接待」の規定と実態<br>—館守『毎日記』(宝永4・5・6年)を中心に—  | 九州大学韓国研究センター(研)               | 崔相振                  |
| 6. 百済の文書行政と木簡                                       | 〈招聘報告〉東国大学校                   | 尹善泰                  |
| 7. 朝鮮後期知識人から見た雨森芳洲                                  | 関西大学(院)                       | 鄭英實                  |
| 8. 『荷斎日記』を通して見た旧韓末貢人の社会関係の形式と身分的地位<br>—贈与物関係を中心に—   | 九州大学韓国研究センター(研)               | 車恩姪                  |
| 9. 広開土王碑への酒匂景信ルート of 考察<br>—明治期陸軍将校による手書き外邦図をてがかりに— | 防衛大学校<br>日本学術振興会特別研究員<br>大阪大学 | 山近久美子<br>渡辺理絵<br>小林茂 |
| 10. 植民地期朝鮮軍の兵士教育<br>—小原栄一郎文書を中心に—                   | 福岡大学                          | 広瀬貞三                 |
| 11. 1910年代の朝鮮における普通学校と農業教育<br>—植民地期朝鮮の勸農体制と関連して—    | 熊本学園大学                        | 土井浩嗣                 |
| 12. 解放直後 冷戦体制のなかの親日派                                | 九州大学(院)                       | 風間千秋                 |
| 13. 韓国の地方都市における「情報化マウル事業」の展開と地域社会の変容                | 天理大学                          | 魯富子                  |

\*\*\*\*\*

☆大会に参加される方は、準備の都合上、9月15日までに出席についてご回答ください。

☆大会参加費（1,000円）、懇親会費（4,000円、学生/院生3,000円）は、当日受付に納めてください。

☆総会の議題として語りたいことがあれば、9月25日までに申し出てください。

☆宿泊を希望される方は、下記の施設に直接交渉してください。

- |   |                              |
|---|------------------------------|
| 1. 天理教第17母屋（八木大教会信者詰所：1泊朝食付きで1,300円、洗面具各自持参。<br>和室10畳室に2~3名相部屋。担当者：政田氏宛に直接申し込んでください。）Tel.0743-62-0085 |                              |
| 2. 天理観光ホテル Tel.0743-62-4101   | 3. 奈良プラザホテル Tel.0743-64-1126 |
| 4. 北大路ホテル Tel.0743-62-4401  | 5. 旅館 喜楽荘 Tel.0743-62-1668   |

\*\*\*\*\*

〒632-8510 奈良県天理市杣之内町1050 天理大学内  
Tel.0743-63-9060 / Fax.0743-62-1965 (天理大学気付)

朝鮮学会